

(株) えふえむ草津 第77回 番組審議会議事録

1. 開催年月日 令和6年9月26日(木) 18時 ~ 19時

2. 開催場所 草津市民総合交流センター キラリエ草津 202会議室
(滋賀県草津市大路2丁目1-35)

3. 委員の出欠 委員総数 5名 出席委員 5名

(出席委員) 岡本 直輝 森 健蔵 松田 泰子 辻 信一 山本 一成

(欠席委員) なし

(放送事業者側出席者) 木村 博 (代表取締役社長)
中辻 睦規 (事務局)

4. 議 題

(1) 近況報告

(2) 番組「俳句5-7-GO!の時間」について

(3) 訂正または取消し放送の実施状況

(4) その他



5. 議事の概要

(1) 近況報告

えふえむ草津で行っている取り組み等について、以下の通り報告を行った。

えふえむ草津の取り組み等について、次の通りご報告申し上げます。

8月末から9月にかけて、日本列島に台風10号が上陸しました。この台風については移動速度が大変遅く、長く留まる事によって大雨が長く続き、各地で浸水や土砂災害などの被害が相次ぎました。また、日を追うごとに進路が大きく変わり、先の見通しが難しい台風でもありました。

えふえむ草津では、草津市危機管理課から情報の提供を受けながら、災害発生の際の放送に備えました。幸いなことに、市内では大きな被害は出ませんでした。えふえむ草津では平常時から市民の皆様に防災に関して役に立てて頂けるコンテンツを、そして災害の際には、命を守る情報をお伝え出来るよう、取り組んで参ります。

つづきまして、7月から9月にかけての主な取り組みは、次の通りです。

- ・ 7月22日 南笠東まちづくりセンター「風鈴プロジェクト」取材
→センターの入口に風鈴を取り付ける取組みで、取付個数が増えた8月23日に再度取材に伺っています。
- ・ 8月28日～30日、9月2日～4日 高穂中学校職場体験 受け入れ
- ・ 9月 7日 フェリエ南草津「"ずっと"みなくさ えきまちフェス」取材
- ・ 9月18日 くるみこども園（下笠町）「おでかけマッチ」取材

緊急割込み試験放送につきましては、8月19日に草津市役所危機管理課が、9月17日にえふえむ草津が行いました。

以上、近況報告とさせていただきます。改めてとはなりますが、えふえむ草津では引き続き、防災や安全安心情報をはじめ、市民の皆さんのまちづくりや生活に役立つ情報を流す放送局として事業展開を行って参ります。

(3) 番組 「俳句5-7-GO!の時間」 について

9月19日に放送した 「俳句5-7-GO!の時間」 について、音源を聞いた上で審議に入った。

(放送事業者)

2019年7月に放送を開始し、今年9月で61回目の放送となりました。草津市は、俳句の祖「山崎宗鑑」の生誕地であることから、皆さんに気軽に俳句を楽しんで頂き、俳句を通して四季を感じ感性を磨いて頂くことを目的にお送りしています。出演は、えふえむ草津パーソナリティの宇野ひとみさんと美さん、草津俳句連盟会長で俳句結社「花藻社」主宰の石倉政苑さん、草津市生涯学習課の岡田さんです。

今回は、オープニングトークの後、番組関係者やスタッフなど、俳句初心者による投句を石倉先生に講評頂く「ラジオ俳句倶楽部」のコーナーを抜粋し、ご審議頂きます。

(番組に対する審議委員からの主な意見)

- 俳句の部分によって、聞こえづらい所があった。
- 俳句にはリズムがあるので、出演者が俳句をあまりゆっくり読み上げるのもどうかと思う。
- テレビと異なり、ラジオでは視覚で捉えられない事に留意が必要。
2回か3回、読み上げて頂くと良いのでは。
音だけの場合、リスナーに本当に聞こえているかどうか、意識することが大切。
- 聴いた感じでは、やわらかい感じの番組の印象を受けた。
- 俳句を草津の文化とする目的をもって、今後の番組制作を行うのが良いのでは。
俳句の祖である山崎宗鑑を、もっと番組中でアピールすべき。
- 草津市内のスポットを題材として俳句を公募し、番組で紹介するのはどうか。

(3) 訂正または取消し放送の実施状況

特になし

【議事録の公表方法】

- ①当社玄関カウンターに設置（10月15日～）
- ②当社ホームページへの掲載（10月15日～）
- ③10月28日 8：00～の『KUSATAU FRONT LINE』内で、番組審議会の内容を放送。